



ブリヂストン 環境ものづくり教室



「環境ものづくり教室」は、ブリヂストンの工場・拠点を中心に行われる出張授業です。ブリヂストンの工場の社員が学校に伺い、同社の環境への取組について知り、ボードゲームで実際の工場経営を体験しながら環境とものづくりのバランスについて学ぶプログラムです。

対象

小学校5年生

小学校4年生～6年生まで対応可能ですが、「工業」と授業との関連性から5年生の受講を推奨いたします

教科

総合的な学習の時間

(環境分野、キャリア分野)

社会

「わたしたちの生活と工業生産」(5年)の発展学習

「私たちの生活と環境」(5年)の発展学習

時間

45分×2コマ(90分)

人数

20名～160名程度 1～4クラス程度

遠隔で実施する場合も同様です。

場所

体育館、または多目的ホール

遠隔で実施する場合：各クラスの教室

必要物

プロジェクター、スクリーン、筆記用具、マイクセット、探検バッグ等

*遠隔授業の場合、モニター又はプロジェクターとスクリーンは各教室に必要です。

授業のねらい

- ・ブリヂストンのものづくりやゲームや実験を通して、環境について学ぶことができる。
- ・環境とものづくりのバランスについて考えることができる。

指導案 45分×2コマ

10分

導入

- ・ブリヂストンの紹介
 - ・近隣のブリヂストン工場／事業所の紹介
 - ・ブリヂストンのものづくりについてゴムの性質の実験
- ※2つのボールを転がし、どちらがタイヤに向いているか考える

25分

環境問題と私たちの生活

- ・どのような環境問題があるか知る
- ・私たちの生活との関わりについて考える

ブリヂストンのものづくりと環境

- ・ブリヂストンの事例をもとに環境への取り組みを考えながら学ぶ

10分

工場長ゲーム

- ・工場長ゲームの準備、説明

休憩

35分

工場長ゲーム

- ・環境とものづくりのバランスについてボードゲームを通して学ぶ



5分

工場長ゲーム振り返り

- ・工場長ゲームの結果と振り返り

5分

まとめ

- ・本時の振り返り
- ・環境について周りの人と協力できることを考え、社会全体でそれぞれにができるか考えることが大切であることを伝える。